

まなびや訪問

金融教育研究校・
金銭教育研究校
の紹介



バーチャル株式売買取引に取り組む様子



地元金融機関での金融講座



オンラインショッピングモール出店企業との打合せ



校舎



鹿^そ児^お島県立曾於高等学校

大隅半島北部の鹿児島県曾於市にある本校は、近隣3校が統合されるかたちで2014年4月に開校しました。文理科・普通科・畜産食農科・機械電子科・商業科の5学科11コースを設置し、「笑顔輝き夢かなう曾於高校」をキャッチフレーズに、地域に根ざした魅力ある県立高校をめざしています。

商業科のカリキュラム内容は、もともと金融分野と関係が深いため、金融教育との相乗効果を期待し、同科においてさまざまな金融教育の取り組みを行っています。会計のスペシャリスト育成を目的とする「会計コース」では、大手新聞社が主催するコンテスト形式のバーチャル株式売買取引にチャレンジしています。生徒たちは、日ごろの授業で得た知識を、一生懸命に活用して生き生きと取り組んでおり、より実践的な金融教育を通じて、知識・技能が生きて働くものへと昇華される過程を十分に実感することができました。

また、「地域経済開発コース」では起業家精神を持った人材育成を目的とし、マーケティング分野の学習に力を入れていきます。地元企業と共同でオリジナル商品を開発したり、全国の高校生が作るオンラインショッピングモールに出店し、インターネット販売を行うなど実践的な取り組みにチャレンジしています。生徒たちは、実際に生きたビジネスを経験し、働く大人たちと関わる中で、幅広い価値観や主体性を養うことができ、キャリア教育の観点からも大変意義がある学びの機会となっています。また、卒業を控えた3年生では、地元金融機関を訪問し、金融講座を受講したりキャッシュレス決済取引の模擬体験を行うなど、地域と連携しながら多様な授業を実践しています。これからも、生徒一人ひとりが人生をより充実させられるよう、金融教育をはじめとしてさまざまな教育活動を展開していきたいと思っています。